

さがみはら ぼらんていあ情報誌 季刊

わくわく



2015 秋号

座談会 ボランティアセンターがめびすもの
文芸
旅
私が選んだハイキングコース

認定 特定非営利活動法人 相模原ボランティア協
わくわく編集委員会

秋

大手拓次

ものはものを呼んでよろこび、

さみしい秋の黄色い葉はひろい大様な胸おほようにね

むる。

風もあるし、旅人もあるし、

しづんでゆく若い心はほのかな化粧づかれに

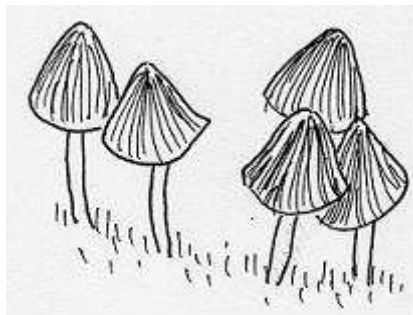
遠い国をおもふ。

ちひさな傷のあるわたしの手は

よろけながらに白い狼おほかみをおひかける。

ああ 秋よ、

秋は冷たい霧の火をまきちらす。



もくじ 15秋号

巻頭詩	1
もくじ	2
ボランティアセンターがめざすもの	3~8
情報のページ~相模原市のスポーツ施設	9~12
世界の三大花木ジャカランダと彩の国九州三日間の旅/高橋功	13~17
相模原の史跡一龍像寺	18
神奈川のご当地グルメ~その8~	19~21
障がい者の詩	22~23
上溝高齢者(地域包括)支援センターを訪ねて	24~25
人物シリーズ3 服部裕明さん	26



まんが「わくわくせん」	27
手話シリーズ 26	28~29
パズルにチャレンジ	30~31
私が選んだハイキングコース		
(青根コスモス園:西本)	32~33
(道栄公園:小倉)	34~35
相模原ボランティア協会(PR)	36
編集後記 (裏表紙の裏)	37

ボランティアセンターがめがねの

二〇一五年七月二十三日

あじさい会館

ボランティア活動室にて

市社協の皆さん

歌丸浩一さん (地域福祉係長)

井上真吾さん (南ボラセン主事)

田幡佳斤さん (緑ボラセン主事)

絹山岬さん (中央ボラセン主事)

ボラセン＝ボランティアセンター

司会／西本敬 (ボランティア協会)

◆わたしのじや

司会／今日は中央、緑、南の三つのボランティアセンターからお集まりいただきました。では最初に自己紹介をお願いします。

井上／相模原市社会福祉協議会 (市社協) 南ボランティアセンターの井上と申します。市社協に入ってから六年目にな

ります。最初の三年間はあじさい会館の在宅福祉係で給食サービスや生活福祉資金貸付業務を担当し、南ボランティアセンターに来て三年目になりました。

歌丸／市社協、地域福祉係長の歌丸です。ボランティア協会の皆様には入った時からお世話になっております。二〇数年間市社協で働かせていただいております。

田幡／緑ボランティアセンターの田幡と申します。入職しまして二年目です。最初から緑ボランティアセンターに配属されています。

絹山／中央ボランティアセンターの絹山です。市



社協三年目になります。今まで二年間は在宅福祉係でファミリーサポートセンターを担当し

てきました。ボランティアセンターに異動してきて四か月になります。

◆市社協地域福祉活動計画のじや

司会／ありがとうございます。平成二七年度からの五か年計画である市社協の第八次地域福祉活動計画に伴ってボランティアセンターがどんな活動をしていくのかという全体像をお話しいただけますか。

歌丸／住民の皆様と市社協が協力しながらどのような地域を作っていくかという計画になります。ポイントを説明させていただきますと、住民同士が困っている人の状況に気づいて受け止めてつなげることが出来る関係づくり、地域で困ったことを相談解決できる仕組み。そうして制度のはざま課題を抱えている家庭に対して地域や福祉の専門家が連携して支援する体制づくりということになります。

よく聞く言葉ですが、少子高齢化、核家族化、近隣関係の希薄化、そのような中で困っていても相談するところ

がないとか、SOSを出しにくい、出し方が分からない、そういう方はどうアプローチをしていくか、専門職だけでなく、さまざまな方々とのつながりながら、発見して解決していくということを目指していくという計画になっています。

計画の中では、新たにコミュニティソーシャルワーカーという専門職を置き始めており、ご近所でなかなか解決できない制度のはざまのようなどころに切り込んでいく役割を明確にして、地域の方からも見える仕組みを今回の



計画ではさらに力を入れないければならないところ。例えば、引きこもりの人で、お父さんお母

さんが亡くなってしまって、一人で生きていかなければならない、そういう

人を支援していかなくてはならないといった問題を、新しい課題として捉えなければならぬと思っています。

司会／そういう中でボランティアセクターに対して、どういう期待があるのでしょうか？

歌丸／気持ちを受け止め、つなぐ人を広げていく中で、ボランティアの皆様への期待があります。新たな事業として様々な人や団体が地域の中で活動できるようにボランティアセミナーを行っています。初心者向きのもものもあれば活動を既にやっている方に対して、いろんな福祉サービスについて知っていただき、ボランティア活動の知識を身に付けていただくこともあり、さらに、ボランティアコーディネーターのセミナーも今年度から新たに開始しています。これらを通して、現在活動されている方もフォローいたします。

◆ボラセンのチャレンジ／南区

司会／ご自分の担当を中心にしなからでいいので、自分のところではこんな

ことをやっているというお話をお聞かせいただければと思います。

井上／南ボランティアセンター（南ボラセン）ではいるかバンクに登録して下さっている方の平均年齢が比較的若いという特徴があつて、そういう方たちを巻き込みながらボランティア活動を盛り上げて



いくことが、今必要な事だと思つています。去年、南区下溝にある児童養護施設「相模はやぶさ学園」で、

夏休み期間中の、子どもたちの地域での居場所づくりや、子どもたちが置かれている現状を地域に発信するという趣旨でイベントを企画しました。工作や畑体験、フットサルなど様々な企画ブースを作つて、ボランティアの方々子どもたちと一緒に体験してもらおうというものです。

このイベントに参加した後に、「自分が何ができるか」持ち帰って考えたり、得たものを仲間に伝える契機にしてほしいと願って実施しました。イベント終了後も継続的に施設に遊びに行ったり、ボランティア活動をしている学生もいるんですよ。

若い世代の中には、自分に特技がないとだめなんだと思う方もいるようです。いるかバンクに登録する際に趣味や特技も記入していただくのですが、「自分には何もないのでできないんじゃないか」と心配する学生も多いんです。そんなことはなくて、「まずはやってみよう」という気持ちだけで充分なんですよ」とお伝えするようにしています。

司会／大学によって、あんまり活発ではないという所では、一日ボランティアセンター的なことはどうでしょう？
井上／是非やってみたいですね。たとえば美術大学の学生さんなど、これまで「福祉」や「ボランティア」という視点で活動する機会が少なかった学生

さんに特化して企画をするとか、自分が活動できる場所が地域にはたくさんあるんだということに気づいてもらえるような、そういう取り組みはますます積極的にしていきたいと思います。

◆緑区では

田嶋／緑区では六〇歳代の方が三割くらいです。一般の方向けのセミナーを開いた場合でもほとんどの方が五〇歳代で、来年退職するのでか、退職してしばらくして、という方が多いです。そういった方は「社会への恩返し」という、目標を持って参加されるので、さらに、ご自身の趣味のようにしてかわっていただければと思っています。



ボランティア
アグループ
の方々もそ
うなんです
が、はじめ
は使命感か
ら活動に入
るんですが、

仲間ができたことで仕事とは違う役割ができ、今まで関わることのなかった人と関わることでできたことがやりがいにつながるので、ボランティアさんの趣味として、楽しみとして活動してもらえればいいなと思います。

また、一〇代、二〇代の方が来るきっかけでは、学校の課題だったり、ご自身が福祉とか医療の勉強をしたいなど、楽しみとは違う部分があります。

それはとてもいいことだと思いますが、学校の課題でいらつしやる方は必ずしもご自身の気持ちが伴っていないこともありまますので、それをどう楽しむにしてもらうか、勉強後も施設にかかわるようになる理想的なのかなと思います。

司会／緑区は大変に広いのですが、どんな関係づくりが進んでいるのでしょうか？

田嶋／市社協の事務所が合併前の行政区ごとに四つありまして、ボランティアの業務に関しては緑ボランティアセンターが橋本、大沢、城山を担当して

います。それ以外の三つの地域ではそれぞれの事務所が機能しています。橋本地区周辺ですと若い世代の方、新興住宅の方、新たに子育て世代で入ってきた方も多いので、そういった方とは改めて関係を作り始めようと思つています。

司会 津久井、相模湖、藤野とは別に、独自にボランティアセンターの機能をもっているんですね。そうすると若い世代の方が転入されることが多いでしょう、子育て世代の若い方とのつながりとか、その辺の課題は結構ありますか？ また、緑区独自の課題は？

田嶋 ありますね。通院・通学のことや旧四町の方からは施設でのお祭りなどに若い人が来て欲しいということがありますね。

◆中央ボラセンでは

司会 それぞれが独自性を持って運営しておられますね。では最後に中央ボラセンの絹山さん。

絹山 中央区で活動される方は六〇代

の女性が多いです。活動の内容としては、外出援助活動。障がい児の学校などへの送迎、お話し相手、施設からの依頼も多いです。これからは近隣大学との連携というところを中央でも進めていきたいと思つています。八月に実施しているボランティアチャレンジスクールは、中学生、高校生に夏休みの期間にボランティア活動をしてもらうというものですけど、それを大学へも広めていきたいという思いがあります。桜美林大学さんに伺つてそのような企画のお話させていただきました。学内で一日ボランティアセンターを立ち上げて、その場に来た学生を活動につなげていけたらと思つています。

その際は、学生さんが住んでいる地域性もあるでしょうから、中央ボラセンだけでなく、南ボラセンも緑ボラセンも一緒に企画を行なえれば良いと思います。その他にも、授業の空き時間に近くで開催しているサロンに参加してもらおうような、学生の特質を生かした活動の仕方も良いなあと思つています。

また、住んでおられる地域性を生かした活動の仕方もあります。

◆ボラセンの役割

司会 今、一通りお伺いしてそれぞれ地域性があるなどという感じがしたんですけど、何か共通してこれからの課題として考えられることはありますか？

歌丸 例えば、児童養護施設に通っているお子さんの場合、生まれ育った環境のためコミュニケーションに難があり、ボランティアさんに感謝していても上手に表現ができないというような場合でも、ボラセンが活動者にきちんと説明して、支援を続けていくことが私どもに課せられたことと思つています。

ボランティア活動の魅力とは登山に似ていて、途中まではすごく大変で、問題が解決すると「ああよかった」、「これは本当に意味のあることだったんだ」と思えることだと思います。でも、すぐに答えが出るものではないので、ボランティアさんの気持ちを支えながら、

本当に大変な人にボランティアさんの手が届くようにして行き、やってよかったと活動に魅力を感じられるように、支援してあげたいいなあと思っています。

司会 「市民の皆さん、どうぞ参加して下さい」と言っても、ストレスがボランティアの方にかかったりした時に助言ができて、やる気とかモチベーションを持続してもらうことは大変だと思います。いかがですか？

井上 今、いるかバンクに登録しているボランティアさん同士がフリーで話してできるような場所を作るという企画を行っています。これからボランティアをやってみたいという方も、既にボランティアをやっている方も、かなり話が弾みます。「こんなボランティアをしてみたい」と、思いを伝えたり、活動中の悩みや喜びをお隣のボランティアさんと共有することで、皆さんの士気が上がるということを実感しました。今後は、学生でボランティアをやっているグループの方と、これから始

めてみたい学生を会わせてみて、そこで交流してもらってもいいのかなと思っています。

◆地域で感じる課題

司会 いるかバンクの登録者数はどのくらいですか

井上 南は三〇七名です。

絹山 中央は二七七名です

田橋 緑は一五〇名弱です。

田橋 六〇代が3割で、女性の方が多かったです。緑区事務所ができてから伸びました。ボランティアセミナーは事務所を使って開催しますので事務所近隣の方が多いです。

絹山 中央では、地区にあるボランティアグループなどで活動をされていると、その地区では、いるかバンクに登録する人は少ない傾向にあります。

司会 いるかバンクは当協会十周年に際して市社協と協働で設置したのですが、定着してきてうれしく思っています。ところで、地域の活動で難しさを感じることはありませんか。

井上 障がいのある方へのサポートをどのようにコーディネートするか、なかなか苦労することが多いです。印象的だったエピソードとして、窓口をたらいまわしにされた末に、ボランティアアセンターに來られた方のことが思い出されます。「医療費の領収書をまとめてほしい」というのが依頼内容だったのですが、来所時かなりご立腹で、私自身もその方とのコミュニケーションの難しさを感じました。依頼をお断りする理由を考えたりもしたのですが、ベテランのボランティアさん二人にかかわってもらったところ、とてもうまく対応してくださり、ご本人には大変感謝していただきました。どこに相談していいかわからない人への対応力が、まさにボランティアさんの中にあっただと気づかされました。

田橋 同じような状況が緑にもあります。実際に関わっている病院と、ご本人、親御さんと、ボランティアセンターの職員も参加させていただいて、どこまでだったらできるのか、どうい

人だつたらできるか、という話ができ
ました。その結果、ボランティアさん
が新たな経験を積まれていくのはとて
も良いことだと思えます。周りの機関
からボランティアアセンターが頼りにさ
れるということはボランティアさんの
経験を広げるという意味でも非常に大
切だと思ひ、大切にしていきたいです。
綿山 毎年拳がるのが障がい児の学校
の送迎です。ボランティアさんが無限
にいる訳ではないので難しいところで
す。地区のボランティアグループがと
ても協力して下さって、ほとんどその
グループの中で送迎をしてくださって
います。地区のボランティアグループ
ともっともつと連携して一緒にやつて
いきたいなあと思つています。

◆どんなスタッフになりたいか

司会 〳では最後に、この仕事をこれか
らどんな風にやつていきたいかという
ことをお話し下さい。

井上 〳ボランティアさんから全ての可
能性を引き出すことができる職員にな

りたいと思ひます。自分の価値観だけ
でその人を判断したくないと思つてい
ます。制度では解決できないような社
会問題を考える一歩にしたいと思つて
います。

田嶋 〳個々のボランティアさんに楽し
く過ごして頂きたいです。楽しければ
仲間として呼び込んでくれたり、悩ん
だときも直ぐ離れるのではなくて「さ
あどうしよう」という工夫の第一歩に
なるのではないかと思ひます。最初に
あつた情熱をもつともつと高めていけ
るようなことかできたらいいなあと思
つています。

綿山 〳私はまだ四ヶ月なので、まずは
顔の見える関係、利用者さんの声が自
分のところに入ってくるようにしてい
きたいと思つているのと、ボランティ
アセンターがもっと気軽に立ち寄れる
ようなところにしたいたいと思ひます。

司会 〳これからのボランティアセンタ
ーはどうなりたいですか？

歌丸 〳そうですね。チームで対処する
ことが大切だと思つています。一人の

人が対処できることは限られています。
どんなに情熱があつても限界が来ます
ので、皆でできるといふ空気が欲し
いです。一人で悩んだとしても、皆で
事に当たるといふことができれば、か
なりの問題解決ができると思ひます。
そうすれば、新しいニーズが出てきた
としても、対応できると思ひます。

最近多いなあと思ひるのは中学・高校
で学んでこなかった、学校とご縁がな
くて三〇代から学び直したいとか、子
どもがいるけど今から学び直したいと
いう人への対応なども、学校の先生と
か元学校の先生がいる、いろんな社会
資源を巻き込みみただけ大きな社会
ができるかといふ所がボランティアセ
ンターとか市社協が考えていかなくて
はならないことだと思ひます。

司会 〳若い方たちが可能性を広げる形
で今後も積極的に仕事をしていきたい
といふお考えをお聞かせいただいたの
は大変良かったと思ひます。今日はど
うもありがとうございます。

(おわり)

一情報のページー市内のスポーツ施設 1ー

今回は、相模原市内にあるスポーツ施設の情報です。障がいのある方もボランティアも一緒に汗を流せば、友達の輪が広がります。

(この情報は、相模原市のホームページから抜

No	施設名	所在地	電話番号
1	牧郷体育館	〒252-0186 緑区牧野 7029	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)
2	沢井体育館	〒252-0182 緑区澤井 936	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)
3	北総合体育館	〒252-0134 緑区下九沢 2368-1	042-763-7711
4	市体育館	〒252-0236 中央区富士見 1-2-15	042-753-3333 (けやき会館)
5	サーティーフォー相模原球場	〒252-0229 中央区弥栄 3-1-6	042-753-6930
6	総合体育館	〒252-0328 南区麻溝台 2284-1	042-748-1781
7	サン・エールさがみはら	〒252-0131 緑区西橋本 5-4-20	042-775-5665
8	北総合体育館トレーニング室	〒252-0134 緑区下九沢 2368-1	042-763-7711
9	総合体育館トレーニング室	〒252-0328 南区麻溝台 2284-1	042-748-1781
10	さがみはらグリーンボール	〒252-0242 中央区横山 5-11-1	042-758-3151
11	銀河アリーナトレーニング室	〒252-0229 中央区弥栄 3-1-6	042-776-5311
12	城山湖テニスコート	〒252-0111 緑区川尻 4452-8	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)
13	やまびこ(小倉)テニスコート	〒252-0115 緑区小倉 1	042-782-1122
14	中沢グラウンド テニスコート	〒252-0117 緑区中沢 239	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)
15	津久井又野公園テニスコート	〒252-0158 緑区又野 829	042-784-4756
16	青野原グラウンドテニスコート	〒252-0161 緑区青野原 2118	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)
17	相模湖林間公園テニスコート	〒252-0175 緑区若柳 1432-2	042-685-1330

一情報のページー市内のスポーツ施設 2ー

今回は、相模原市内にあるスポーツ施設の情報です。

(この情報は、相模原市のホームページから抜

No	施設名	所在地	電話番号
18	名倉グラウンドテニスコート	〒252-0187 緑区名倉 1000	042-687-4782
19	鹿沼公園テニス場	〒252-0233 中央区鹿沼台 2-15-1	042-755-9781
20	横山公園テニス場	〒252-0242 中央区横山 5-11-50	042-758-0886
21	淵野辺公園テニス場	〒252-0229 中央区弥栄 3-1-6	042-776-5311 (銀河アリーナ)
22	相模台公園テニス場	〒252-0315 南区桜台 21	042-748-4060
23	大野台南テニスコート	〒252-0331 南区大野台 3-45-152	042-777-8615
24	城山湖野球場	〒252-0111 緑区川尻 5841	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)
25	相模湖林間公園野球場	〒252-0175 緑区若柳 1432-2	042-685-1330
26	鹿沼公園野球場	〒252-0233 中央区鹿沼台 2-15-1	042-755-9781
27	横山公園野球場	〒252-0242 中央区横山 5-11-50	042-758-0886
28	サーティーフォー相模原球場	〒252-0229 中央区弥栄 3-1-6	042-753-6930
29	ひばり球場	〒252-0229 中央区弥栄 3-1-6	042-753-6930
30	相模台公園野球場	〒252-0315 南区桜台 21	042-748-4060
31	小原プール	〒252-0173 緑区小原 697-3	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)
32	さがみはらグリーンプール	〒252-0242 中央区横山 5-11-1	042-758-3151
33	北の丘センター	〒252-0134 緑区下九沢 2071-1	042-773-5570
34	市民健康文化センター	〒252-0328 南区麻溝台 1872-1	042-747-3776

一情報のページー市内のスポーツ施設 3ー

今回は、相模原市内にあるスポーツ施設の情報です。

(この情報は、相模原市のホームページから抜

No	施設名	所在地	電話番号
35	【夏季のみ】こだま(小倉)プール	〒252-0115 緑区小倉 1	042-782-1122
36	【夏季のみ】古淵鶴野森公園屋外水泳プール	〒252-0301 南区鶴野森 1-25-1	042-747-4641
37	銀河アリーナ(水泳プール・アイススケート場)	〒252-0229 中央区弥栄 3-1-6	042-776-5311
38	原宿グラウンド	〒252-0111 緑区川尻 1930-1	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)
39	中沢グラウンド	〒252-0117 緑区中沢 239	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)
40	津久井又野公園:多目的グラウンド	〒252-0158 緑区又野 829	042-784-4756
41	青野原グラウンド	〒252-0161 緑区青野原 2118	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)
42	串川グラウンド	〒252-0154 緑区長竹 850-1	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)
43	国体記念鳥屋グラウンド	〒252-0155 緑区鳥屋 2305-8	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)
44	与瀬グラウンド	〒252-0171 緑区与瀬 884	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)
45	内郷グラウンド	〒252-0176 緑区寸沢嵐 823	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)
46	与瀬グラウンド	〒252-0171 緑区与瀬 884	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)
47	内郷グラウンド	〒252-0176 緑区寸沢嵐 823	042-684-3257 (スポーツ課津久井地域班)

一情報のページ市内のスポーツ施設 4一

今回は、相模原市内にあるスポーツ施設の情報です。

(この情報は、相模原市のホームページから抜粋)

No	施設名	所在地	電話番号
48	内出公園スポーツ広場	〒252-0134 緑区下九沢 2833-1	042-769-8288(市役所スポーツ課)
49	三栗山スポーツ広場	〒252-0115 緑区小倉 1907	042-769-8288 (市役所スポーツ課)
50	相模原北公園スポーツ広場	〒252-0134 緑区下九沢 2368-1	042-763-7711(北総合体育館)
51	小山公園スポーツ広場	〒252-0205 中央区小山 4-1	042-700-0801(小山公園管理事務所 8:30~22:00)
52	緑が丘2丁目公園スポーツ広場	〒252-0225 中央区緑が丘 2-31	042-769-8288 (市役所スポーツ課)
53	新磯野スポーツ広場	〒252-0325 南区新磯野 2146-4	042-769-8288(市役所スポーツ課)
54	下溝古山公園スポーツ広場	〒252-0335 南区下溝 2348-1	042-769-8288 (市役所スポーツ課)
55	昭和橋スポーツ広場	〒252-0336 南区当麻 3539 番地先(昭和橋下流河川敷)	042-769-8288 (市役所スポーツ課)
56	深堀中央公園スポーツ広場	〒252-0302 南区上鶴間 3-21	042-769-8288 (市役所スポーツ課)
57	相模原麻溝公園スポーツ広場	〒252-0328 南区麻溝台 3254	042-777-6088 (相模原ギオンスタジアム管理事務所)
58	相模原麻溝公園スポーツ広場 D 面	〒252-0328 南区麻溝台 3254	042-777-6088 (相模原ギオンスタジアム管理事務所)
59	相模湖林間公園ゲートボール場	〒252-0175 緑区若柳 1432-2	042-685-1330
60	名倉グラウンドゲートボール場	〒252-0187 緑区名倉 1000	042-687-4782
61	ふじのマレットゴルフ場	〒252-0183 緑区吉野 1010-1	042-687-5700
62	小山公園ニュースポーツ広場(スケートボードエリア)	〒252-0205 中央区小山 4-1	042-700-0801(小山公園管理事務所 8:30~22:00)
63	小山公園ニュースポーツ広場(3on3バスケットボールエリア)	〒252-0205 中央区小山 4-1	042-700-0801(小山公園管理事務所 8:30~22:00)
64	小山公園ニュースポーツ広場(ストリートダンスエリア)	〒252-0205 中央区小山 4-1	042-700-0801(小山公園管理事務所 8:30~22:00)
65	相模原ギオンスタジアム	〒252-0335 南区下溝 4169	042-777-6088
66	横山公園陸上競技場	〒252-0242 中央区横山 5-11-50	042-758-0886

世界の三大花木ジャカラ ダと彩の九州三日間の旅

高橋 功

梅雨入り宣言したばかりの九州南部の旅ではあったが、高齢者向きにゆったりとしたスケジュールであった事と比較的安価だったこともあり阪急交通社のツアーに参加した。

目的は、主に噴火を繰り返す桜島、細川氏の別邸仙巖園を見る、えびの高原のミヤマキリシマの鑑賞、都井井の野生の馬を見る、世界最大の花木であるジャカラダの森でジャカラダの花を見る等でした。

【第一日目】平成27年6月6日(土)
JAL49羽田発13時15分発鹿児島行き

このバスツアーは、羽田では集合せずに個人個人で搭乗手続きをして鹿児島空港で合流するシステムを取っています。

飛行機は羽田を定刻に出発し、鹿児島空港に15時に到着しました。空港には交通社とガイドが待っており、早速

バスに乗り込み“えびの高原”に出発しました。総勢約40人。

バスは溝辺鹿児島航空インターから九州自動車道に入り、えびの高原に向かいます。途中、妙見温泉、安楽温泉、塩浸温泉、霧島温泉などを通り過ぎ、梅雨の中休みもあり晴れていて霧島連峰を見ながら、また、温泉地帯以外からも蒸気が吹きあがる景色を見ながら、えびの高原に到着しました。



「えびの高原」えびの高原は、霧島連峰の主峰である韓国岳（からくにだけ）の裾に広がる開けた標高1200mの盆地。すぐ目

の前には硫黄谷がもくもくと白煙をあげ、初夏にはミヤマキリシマの群

落、溪流に沿いは天然記念物の薄紅色のカイドウ、秋にはエビスキ原など四季の高原に彩りを添えている。



この高原の目的は、ミヤマキリシマの群生を見る事でしたが残念ながら終わっていた。中学の修学旅行で人吉から林田温泉に泊まり、韓国岳



に登り真ん丸で真っ青な大浪池の思い出会社員時代の旅行でミヤマキリシマの群生を見ているので、ガツカ



りしたが天気もよく霧島連峰の主峰1700mの韓国岳はしつかりと見てきた。えびの高原は、約50分で切り上げ宿泊地の

霧島温泉・霧島ロイヤルホテルに18時ごろに到着した。バス行程50km。

「霧島連峰」無数の峰と火山湖で連なる霧島連峰は、1574mの高千穂峰主峰1700m韓国岳、昭和34年に噴火し最近も噴火した1421mの新燃岳、1332mの中岳、1412mの大浪池

がある。

「霧島温泉郷」標高600mから800mにかけての山腹に湧く林田、硫黄谷、丸尾、栗川、殿湯、湯の谷等の温泉の総称で一般には林田温泉、霧島温泉の名で親しまれている。

「霧島神宮」ニニギノミコトを祀る神社で、社殿は1715年に島津藩主が寄進したもの。

霧島ロイヤルホテルは、新館に泊まったが温泉は旧館にありあまりにも遠いので一回しか入らなかつた。途中、宴会場や旧館の寝室の前を通るとわん



児島の仙巖園、黒酢本舗・梅志田

んと中国語が飛び交っており、うるさくて温泉に行くにならなかつたのかもしれない。
【第二日目】8時に霧島ロイヤルホテルを出発し、鹿

都井岬までバス行程235kmである。

バスは前日通った九州自動車道を下り、鹿児島に向かつたが途中、霧



「仙巖園」

島温泉郷の湯煙りや桜島の噴火を見ながら鹿児島北インターを降り仙巖園に向かつた。

1658年に島津家19代光久が、別邸として築造した。桜島を築山に、錦江湾を池に見立てた雄大な庭園は四季折々の表情で人々を魅了します。

「集成館」幕末、藩主斉彬はこの地に東洋最大の工場群集成館を築いた。製鉄、大砲、造船、紡績、薩摩切子等のガラスなどの製造や研究を行い、欧米列強に対抗する為に強く豊かな国作りを目指した。その資料館が残っている。

仙巖園に着き先ず、桜島を見ると風

向きが仙巖園に向かっておりほとんど見えない。



巖園もうつすらと砂をかぶっていたが、正門、御殿や手入れの行きとどいた庭園も素晴らしい。

仙巖園と集成館の見学は一時間で終わり、昼食の場所である福山黒酢「栂志田（かくいだ）」のある霧島市福山町に向かった。バスは国道10号線から220号線に入り「福山黒酢」に到着した。バスの中からも桜島の噴火は見えだが、福山黒酢からの桜島の眺めは、鹿児島島の仙巖園が表とすると、福山黒酢の位置は裏側になり風上に位置するので15分に戻らぬ噴火を目の当たりに見る事が出来た。

「福山黒酢・栂志田」黒酢の仕込みは、春



と秋の年2回蒸した玄米、麴をアマン壺に入れて行います。良質な国産玄米、福山の水、最高の麴とアマン壺と言うカメ壺。熟成期間3年以上という。黒酢レストランの昼食はおいしかったがどの料理も黒酢が使っておりお酢が嫌いな人にはどうかと思つた。

昼食は60分ぐらいで、バスは東九州道路に入り、途中左に韓国岳、新燃岳などの霧島連山、右に桜島の噴火など

を見て、志布志市、串間市を通り都井岬にいた。

「都井岬野生馬・御崎馬」



御崎馬は、1697年に高鍋藩の秋月氏が軍事に欠かせないとして放牧したもので体高130cm、体重300kg前後でポニーに分類される。足が細く幕藩体制下の乗用馬として保存され鹿毛、

黒鹿毛、河原毛が多きが首が黒いのが特徴。全国



の国産馬も外国の血統を入れ
国産馬改良事業などがあつた
が、御崎馬は純粋度の高い馬群
を維持する数少ない在来馬で
ある。



都井岬の牧場は広く、バスで通るた
けであ
り野生
馬を見
る事が
出来る
か心配
したが、
たまたま灯台のある斜面に1匹見る事
が出来た。

帰りには牧場にたむろする2、3の
馬群を見る事が出来た。

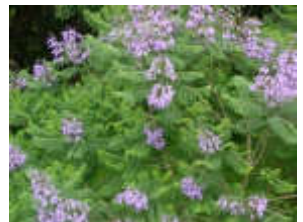
最初の予定ではこれでホテルに帰る
予定だったが、明日の雨の予報と目玉
のジャカラランダが去年の天候であり
咲いていないという事でジャカララン
タ見学を繰り上げていく事となった。自
分にとっては飲んで食べられれば満足
であるが、家内はぶんムクレである。

「ジャカラランダ」ジャカラランダ
は、熱帯三大花木の一つでノー
ザンカズラ科ジャカラランダ属
の高木です。日南市のジャカラ
ランダの森は日本で唯一の群生
地で一带には、700本のジャカラ
ランダがあり10mの巨木が立ち
並ぶ。時期は5月末から6月初
旬。日南市のジャカラランダは、
昭和39年にブラジル在住の宮
崎県人会が県に種を贈ったも
ので、県農業試験場が育成し植
栽したものである。



・南ア
フリカの主都
プレトリアに
は10月にな
ると7万本の
ジャカララン
ダが一斉に紫
色の花をつけ
パ
ープルシテイ
ーとなる。

ジャカラランダの森の入り口につくと
車は通行止めでバスを降りて約1km、
ジャカラランダを見物しながらつづら折
りの坂道を下り、ジャカラランダ祭りの
場所についた。



今年の花は、インターネットにもあ
つたが昨年の台風による塩害と冬の寒
さにより花付きが悪かったらしい。私
は坂道を下りながら見る花の色、葉つ
ばの形や木の幹を見て満開ならずこい
だろうなと想像しながら満足した。

予定外の行程が入ったが、バスは日
南市北郷温泉郷のホテルジェイズ日南
リゾートに一時間遅れの18時に着い
た。ここはゴルフリゾートホテルらし

く真前がゴルフ場でゴルフ客も多かったが相変わらず中国人や韓国人が多かった。

【三日目】前日の予想通り雨が降り出



した。ジャ
カランダも
終わったの
でスタート
を30分遅
らせて9時
半の出発と
なった。目
的の地は県立
青島亜熱帯

植物園、途中海岸沿いに洗濯岩があったが高潮の満潮できれいには見えなかつた。

「県立青島亜熱帯植物園」

は青島に自生する特別天然記念物の
ビロウの群落や亜熱帯植物の
保護対策と学術研究、自然科学
の教育の場として設置された。
昭和40年の開設当時からヤシ



類をはじ
め貴重な
植物を導
入した。
現在500
種1300本
の植物が
四季折々
咲き誇っ
ている。

植物園を見学後、宮崎空港に向かっ

たが空

港到着

12時

過ぎ、

食事等

を探り

14時

40分

発のJ

ALで

帰途に

ついた。



高齢者
にとつ
ては楽
な安い
旅行だ
つたが、
旅行社
も月中
の比較
的空い
ている
フライ

トを探しやすい計画を立てているよう
だ。鹿児島宮崎地方は梅雨入りしたば
かりで、梅雨の中休みになつていたが
帰つてきた8日以降、土砂降りで幸運
な旅行だつたと思います。

相模原の史跡 龍像寺



龍像寺の山門

中央区東淵野辺 3-25-1

このページでは相模原の史跡を紹介し、読者の皆様から情報をお寄せください。

JR横浜線古淵駅を降りて、駅前の道路を淵野辺より少し行つて、古淵二丁目の信号を右に曲がり、踏切を渡つて境川方面に向かう。約七百m、境川への下り坂になったところで、左側にVの字に折れ、しばらく行くと龍像寺の長い堀があり、やがて山門に至る。

この地の地頭である淵辺義博は、たびたび村人に害を及ぼしていた大蛇に向けて二本のかぶら矢を放つた。すると、大蛇は三段に切れて飛び散つた。そしてこの地に平和が戻つてきた。三段に別れた蛇の体はそれぞれに葬られ、龍頭、龍像、龍尾の三寺を建立した。

しかしながら、後に二寺とも荒廃してしまつたので、弘治二年(一五五六)に巨海和尚が苦心して浄財を集め龍像寺のみを再興したという。

現在は永平寺、總持寺を本山とする

曹洞宗の寺である。寺宝として、龍骨の一部と義博使用の矢じりがある。江戸時代に村の農民が耕作中に畑から掘り出したものを寄進したという。



※座間美都治著 相模原の史跡を参考にしました。

神奈川のご当地グルメ

くその8く

今回も引き続き、神奈川のご当地グルメを紹介をしてみたいです。

純米吟醸「あしがり郷」

開成町の地下水と原料米「若水」を使用して醸造した辛口の純米吟醸酒。

開成町産業振興課

電話零四六五―八四―〇三二七



我がが地元盛酒あり

純米吟醸酒「丹沢山」

足柄の風土に育まれ、昔ながらの製法で頑なに守り造られる手造りの酒「丹沢山」。特に手造り純

米酒は足柄の地で育った酒米を使い仕込んでいます。冷やよし火間よし。相模湾の旬な肴とともにお楽しみください。

川西屋酒造店

電話〇四六―七五―〇〇〇九



「すっぽんスープ」

当養殖場で育てたすっぽんをじっくり時間をかけて煮込みました。うまみがギュッと詰まっています。あたたためてお飲み下さい。ご飯に入れて雑炊にしてください。くのもおすすめです。

瀬戸スッポン養殖場

電話〇四六五―七五―〇一八八

清酒「大山泉」

大山麓には良い泉がたくさんあります。その水と吟味された良質米「日本晴」を高度技術で醸造した地酒です。大変美味で地元では長い間愛されています。そこで酒の名を「大山泉」と命名しました。



平塚酒販協同組合

電話〇四六三―三四―一一二〇



二宮ブランド認定商品

瀬の海「さばの棒寿司」

京都伝統の「さば寿司」を二宮の海幸、山の幸をふんだんに盛り込んだ見事なアレンジ。相模湾の豊かな恵みを受けた肉厚なサバに、地場産ミカン果汁と原木しいたけを使用しています。(9月から5月限定商品)

京の味 圓山

電話〇四六五―七一―四九一九

<http://nino-brand.com/>



「たたみいわし」

新鮮なシラスを、い草の上に干して作ったのが「たたみいわし」という名前の由来です。平塚のたたみいわしは、古くから東京などに出荷され、高い評価を受けてきました。日持ちもよく栄養価も高いのが特長

で、軽く火で炙るとより磯の香りが味わえます。歴史ある伝統の味をご賞味ください。

(有) 高甚商店

〇四六三―二一―〇八九九

マルニ 長谷竹商店

〇四六三―二一―〇一五三

カネカ 内藤商店

〇四六三―二二―一六九九



「たたみしらす」

昔から湘南地方の特産品として知られています。従来のたたみいわ



株式会社

小池設備

代表取締役 小池 重憲
設立 昭和48年1月10日
本社 〒252-0332
南区西大沼1-18-2
TEL 042-754-8181
www.koikesetsubi.com
町田支店 町田市忠生1-29-9

横浜営業所 横浜市青葉区しらとり台

業務内容

- 耐火構造物の給排水衛生、換気空調、消火設備工事
- 木造構造物の給排水衛生設備工事
- 水道、土木工事
- リホーム・メンテナンス

企業理念

地域の人々に、水と空気を通じて人々に幸せと喜び、そして、安心で快適な生活をサポートします。お客様を第一に、関係する全ての人々の問題を解決するのが、私たちの仕事です。あなたのお役に立ちたい。お客様の幸せは私たちの幸せ。水回りの「困った」を解決する水道屋さんを目指して。

経営姿勢

「お客様本位の経営か？」常に念頭に置き、私たちに関係する全ての人々に、生涯利益を与え、幸せで互いが繁栄できる経営を行います。



しの他に、生のり入り焼きのり、とろろ昆布仕立ての種類もあります。
(有) 北村水産
電話〇四六七―五八一〇四三七
<http://www.kitamurasuisan.com/>

「七タふりかけ」

削り節の老舗が伝統の技術でつくりあげました。味はかつおぶし風味を豊かに味わって頂けるよう吟味した品物です。海苔をふんだんに使った磯風味の「のりかつお」とみりんで味付けして少し甘口の「かつおみりん」の2種類です。

(株)長谷金本店

電話〇四六三―二二一〇一一一

<http://hasekin.co.jp/>



二人の愛

石川武子

二人の愛で結ばれる その日を願い
おたがいの道を進んで行こう

そぼ降る雨の中 一人で歩く

二人の想い出の部屋へ

電車が通るたび ガタゴトと揺れる部屋

埃にまみれた壁に残る 二人の手形

いつもドアを開けると 君の優しい笑顔

今はもう居ない君はいつた

このままでは二人共 だめになってしまう

だから貴方の元を去って行きます

貴方を愛しています どこに居ても

どんなに遠く 離れていても

いつかめぐり逢えるその時は

大人の女になり 貴方の胸に抱かれない

どんなに辛く悲しくても

僕も強い心で 前に進んで行こう

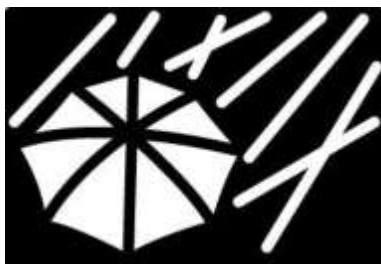
君に逢えた時 君に誉めてもらえるよう

そんな男になるために

君をこの胸に抱きしめ

兵(つわもの)

増田寿昭



心ここに集いし男たち
戦にむかう兵よ

命をかける覚悟はあるか

惚れた娘がいとしいが

これが男の道ならば

酒と涙を飲みほして

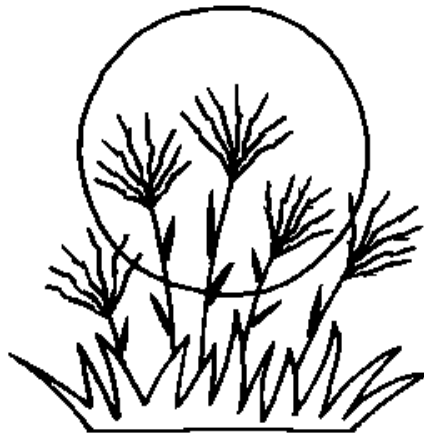
兵たちよ臆するな

兵たちよ剣をもて
いざ 出陣の時きたる
その名も高き武田軍

ここに集いし男たち
戦にむかう兵よ
命を捨てて 覚悟はあるか
妻や子供が気になるが
これが信じた道ならば
守り袋を握りしめ
兵たちよ退くな
兵たちよ槍をもて
出陣太鼓鳴りひびく
その名も高き武田軍

ここに集いし男たち
戦にむかう兵よ
捨てて命は惜しくはないが
気がかりなのは老いた母
これがさだめと言いきかせ
母の手紙をふところ
兵たちよ立ち上がれ
兵たちよ馬をひけ

敵はそこまできてゐるぞ
その名も高き武田軍



このコーナーでは障がい
者の皆さんの作品を紹介
しています。今回は、平
成二十六年のまごころふ
れあいコンサート応募作
品からです。

市内二十二地区の施設探訪 その12

上溝高齢者支援センター

ジャマシマ



あなたのお住まいの地域包括支援センター（現在は高齢者支援センターという）の場所と名前をご存知ですか。

支援センターは市から委託を受けた社会福祉法人、医療法人等が運営しており、市内に二十二か所あります。



十月三十日午前、秋日和の中、上溝駅から陽光台と上溝を区切る横山丘陵の崖下の道に沿って約七分、左手に「上溝老人福祉総合センター・コスモセンター」の大きな看板が見えてきました。特別養護老人ホーム、ケアハウス、デイサービスなどの複合施設の一階奥に上溝高齢者支援センターがあります。管理者の須田淳子さんにお話を伺いました。こ



管理者の須田淳子氏

こは看護師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの専門職の常勤四名と非常勤一名の職



員が、地域の高齢者の生活や健康、介護などの困り事をさまざまな面から支える総合相談を行っています。

上溝地域の高齢化率（六十五歳以上の人の率は二十・四％、約七千名で一年間では五百名くらい増え市内で十四位です。

支援センターで行っている事業で際いるのは、六十五才から五才ごとの節目年齢の人に市が実施している基本チェックリストで、介護予防のお勧めと判定された方のお宅をすべて訪問して相談に乗っていることです。昨年は二百五十六名全戸を訪問しました。チェックリストには生活や健康などの質問項目があり、結果アドバイス票には地域の包括センターの名前と電話、

介護予防事業の案内も載っています。

高齢者の健康で自立した生活を支援することが介護予防事業の目標で、年間二十六回予防教室を開き四百七十名が参加しました。

自治会、ボランティアグループ、地区社協、市社協、民生委員など地域の団体と連携し「地域ケア会議」を開き、高齢者を支援するための地域ネットワーク作りに入れています。民生委員の活動が活発で古くからの住民が多い町ならではの対応の知恵が得られます。上溝には「ひまわりの会」「まるみきフンド」「しびがき」などのボランティアグループが活動しており、ニーズをつなげることもしています。

高齢者地域情報誌「暮らし役立ちガイド」を発行。表紙は上溝の町の特徴である伝統の祭の絵タイル（歩道にはめこまれている）の写真で、介護保険

施設や医療機関が一目でわかるマップ、包括センターの案内や老人クラブ、ふれあいいきいきサロン、介護タクシーなどの紹介が載っています。

健康寿命を延ばせるように、いつまでもいきいきと充実した生活を送れるように包括センターの職員の方は日々がんばっていらっしやいます。十一月十日第一回上溝ふくしまつり（上溝公民館にて）にロビーで相談、血圧・握力測定コーナーに参加されます。

（杉崎、三十尾）

*上溝地域包括支援センター

中央区上溝五四三―五

電話 〇四二―七六八―八〇五

この原稿は、以前ぼらんていあ通信で地域包括支援センターを訪ねて記事にしたものを転載しています。

わくわく編集委員及び印刷・製本ボランティアさん 募集！！

編集委員として、企画から取材・座談会など幅広くボランティアに関する情報を、できるだけ新鮮なまま読者に提供できるよう活動していただける人材を補充しています！

また、編集に携わるのは無理でも印刷や製本のお手伝いならできるかも・・・というボランティアさんも大募集です！

お気軽に、まずは電話をしてください。お待ちしております。

連絡先 〒252-0236

相模原市中央区富士見6-1-20

相模原市立あじさい会館内 ボランティアセンター内

相模原ボランティア協会 わくわく編集委員会 まで

TEL/FAX 042-759-7982

今回は

相模原市南区

区長 服部裕明さんを

「紹介します。」

「出身は

生まれは逗子市です。一歳までいまして両親と共に相模原に引っ越しまして上溝に。

小・中学校は上溝で。高校は厚木高校。そして中央大学に進みました。

家族は妻と男の子三人です。長男は結婚して別に住んでいます。

「お仕事について

南区の区長に三年前に着任しました。南区は都会的でありながら自然も豊かなバランスのとれた区でして、地域を



盛り上げる意識の強いところ。自治会活動も盛んです。

「趣味は

各種団体の代表者等による区民会議では若者世代のまちづくりへの参画をどう進めていくか、今議論しています。また南区は「自転車事故多発地域」に指定されています。

それと昨年一年間の「振り込め詐欺」の件数が神奈川県でワーストワンでして、警察とのほかいろいろな団体と連携して被害を少なくするため対策を練っています。

「最近読まれた本は

小学校の時に鼓笛隊でトランペットを始めたのをきっかけに中学、高校は吹奏楽、大学ではオーケストラ。そして就職後は、いくつかのアマチュアオーケストラを経て、平成11年に「さがみはらフィルハーモニー管弦楽団」を立ち上げて、現在に至っています。

回員は約50人です。年2回定期演奏会を行っており、今年は7月に相模女子大学グリーンホールで開催し、11月には杜のホールはしもで開催する予定です。

「これからのご自身について

雑読です。推理小説等が多いのですが、下流老人（藤田孝典）ホテルローヤル（桜木紫乃）などです。

「南区の視点は

新しいことに挑戦していくことですね。

若々しく音楽に携わっていらっしたせいか、豊かな感性をお持ちです。

「区民が創るまち

湧きおこる「つつの風」(大野中・大野南・麻溝・新磯・相模台・相武台・東林)響きあう南区

ということですね。

これからの南区を牽引していらっしやることを信じています。

聞き手

山本和子



東京ユーク株式会社

代表取締役 荒俣 大(あらまた おおき)

所在地 〒252-0312 相模原市
南区相南4-8-3

TEL 042-701-4461

FAX 042-701-3847

E-mail info@tokyo-yuuki.co.jp

<http://www.tokyo-yuuki.co.jp>

社是；地域から必要とされる企業

○挨拶を通して元気もらい、
元気になるような挨拶の励行

○中学生の職業体験実施

○地元の方の採用を優先

事業内容

冠婚葬祭ギフトの販売

お茶の通販事業

運営サイト

ティバック・バザール(本店)

ティバック・バザール(楽天市場店)

茶道具 なからや

返礼品・贈答品事業

運営サイト

引き物ドットコム

粗供養ドットコム

しきたり美人(各種お返し専門)

お返しドットコム(出産内祝い専門)

アウトソーシング事業

サイト運営業

当社の強みは「インターネットを活用できる、日本のしきたりに詳しいギフト会社」であり、その精度を高めるべく日々スタッフ全員で奮闘しております。

冠婚葬祭ギフトに関するご相談、お悩み事はお気軽にお尋ねください。

わくわくさん

作 髯野 克己

絵 鹿野 徹子

昭和の前は・・・



手話講座

基本その26

手話の基本的な動作を掲載していきます。
単語を覚え、簡単な会話を楽しみましょう。

今回も、日常的な会話の手話です。

川田さんも誘おうかと思っています。

「女性」

左手の小指を立て、手の甲を相手側に向ける。視線は小指に向ける。(男性の場合は親指を立てる。)



「田」

両手の人差し指、中指、薬指3本を垂直に交わるように重ねる。



「川」

右手のひらを前に向けて、人差し指、中指、薬指を立て、前にスッと倒す。



「いい、構わない」

右手を握って小指だけを立て、あごの下に当てる。(OKですという表情で)



「思う」

右の人差し指を、右のこめかみあたりにつける。



「誘う」

前の動作で立てた小指の上に右手をかざすようにし、右手をサッと横に引きながら握りしめる。



「木」

両手の親指と人差し指を開き、木の幹の形を表すようにおなかから両肩の上に両手を開きながら移動させる。



「鈴」

右手で鈴をつまんで握るようになる。



鈴木さんも来たいと言っています。

「したい、好き」

あごの下かのどのあたりで右手の親指と人差し指を少し広げ、その2本指を下に下しながらくっつける。



「来る」

右手の人差し指を立てて相手の方に手の甲を向けて出し、自分の胸元にそのまま引き寄せる。



「言われる」

軽く握った右手を右前方に出し、顔に向けてパッと開く。



「よい」

握った右手を鼻先から少し前を出す。



「どうぞ」

両手のひらを上にして少し開き右前に置く。そのままの状態ですで左横に移動させる。



「いい、構わない」

右手を握って小指だけを立て、あごの下に当てる。(OKですという表情で)



パズルにチャレンジ 解答編

今回は神奈川の県立公園の名前でした。

良く調べてみましょう。意外にいいところですよ。

考えてみましょう。

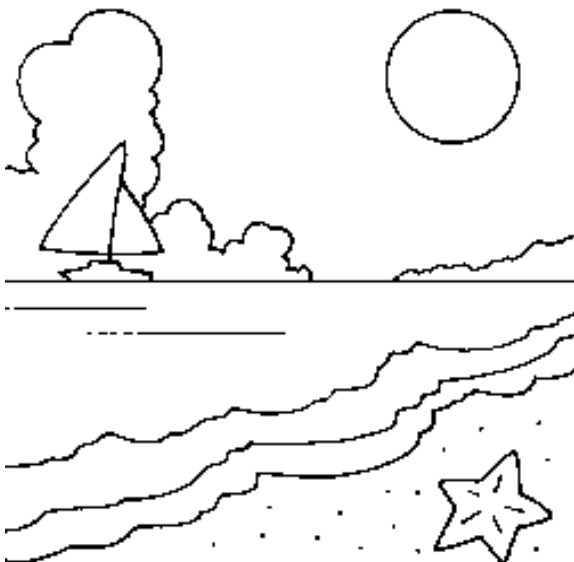
①さ				②ひ			③あ	④い
が		⑤じ	よ	う	が	し	ま	け
み					し			⑥ち
⑦こ	し	ろ			⑧は	た	の	と
					か			さ
⑨お	ん	⑩し	は	こ	ね			き
お		よ				⑪な	な	さ
い		う						と
そ		⑫な	ん	か	い			⑬や
			ん			⑭は	や	ま

ヨコのかぎ

- ③ 〇〇かわ公園。ダム近く
- ⑤ 雨は降る降る。島にある。
- ⑦ さがみ〇〇〇やま。城があった山も
- ⑧ 丹沢の山裾。表丹沢の登山口
- ⑨ 旧離宮の跡地に広がる。
- ⑪ 起伏に富んだ地形。広大な森林公園
- ⑫ 江の島、鷺沼。しょう〇〇〇〇がん
- ⑬ ざま〇〇やま。里山の自然観察
- ⑭ 御用邸近くにある。相模湾目の前

タテのかぎ

- ① ダム湖。遊覧船もあるよ。かつてオリンピック
- ② 川崎市のほぼ中央にある。多摩丘陵の自然
- ④ みつ〇〇。様々なサクラで有名だ。
- ⑥ 里山ならではの自然。海も近い。
- ⑨ 旧三井財閥の別荘地。日本情緒あふれる公園
- ⑩ 野球場、運動広場、ゆうぎ広場。汐見台



濁音は濁点ありなしどちらでも読めるということ

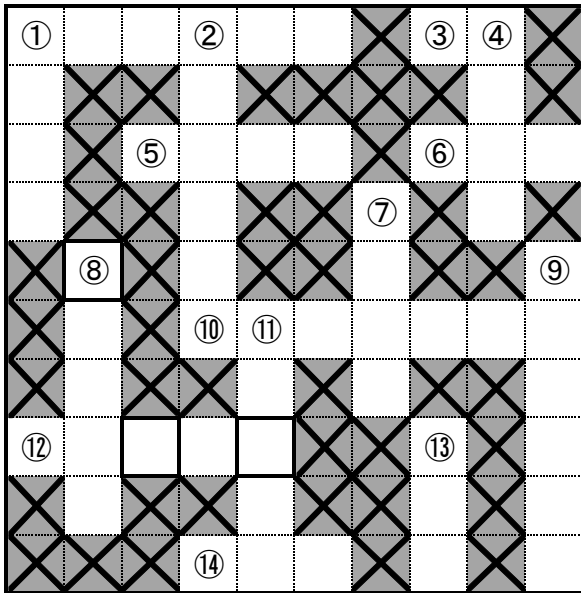
□の3文字を集めましょう。
 かながわの景勝50選。
 つかやま公園 です。



パズルにチャレンジ 問題編

今回はオリンピックの開催都市クイズです。

過去そして未来の開催都市を調べましょう。へえ、そうだったんだということがたくさんありますよ。



ヨコのかぎ

- ① 過去2回開催。ヤマシタ涙の金
- ③ 内藤克俊がレスリングで銅獲得
- ⑤ 田村と高橋がともに金。女子が活躍！
- ⑥ 第1回と第28回2回開催。北島！！
- ⑩ 金栗四三ら日本が初めて参加した。
- ⑫ 日本、戦後初の参加となった。
- ⑭ アジアで2度目。鈴木大地にびっくり！

タテのかぎ

- ① 過去2回の開催地。最も最近の開催地
- ② 米大陸での初開催。日露戦争の時代
- ④ 次回開催地は□□□□ヤネイロだ。
- ⑦ 西側諸国がボイコット。日本不参加
- ⑧ 体操王国。小野が大活躍！！
- ⑨ □□□□□□ム。女性が初参加！！
- ⑪ 2020年に2回目開催。間に合う？
- ⑬ あの日□□□でながめた月が♪♪

濁音は濁点ありなしどちらでも読めるということ

□の3文字を集めましょう。
東京の後でしたね。。
□□□ コ です。



私が選んだハイキングコース（青根コスモス園）

～青根をゆっくり散策、温泉にも寄ろう～

①橋本から青根へ

今回は相模原市の西端に位置する青根を訪問し、徹底的にのんびりゆったり過ごすことを提案します。わくわく21号では、藤野駅から青根のバス停である東野に行くことを提案しました。これであれば土日でも可能です。しかし、もし、ウィークデイに行くことが可能な方には、橋本⇒三ヶ木⇒東野のバスルートで行ける方法をご案内します。時刻表は地図のページをご覧ください。

②青根コスモス園とは

緑区青根地区の地元住民の有志が約1万平方メートルの休耕田を活用して、青根地区の新たな観光資源づくりを目的に2006年から取り組みを始めました。

開園期間中は、山々に囲まれた道志川沿いの新たな観光スポットとして、秋空の下に咲くピンクやオレンジなどの可憐なコスモスの花が訪れた観光客の目を楽しませます。最終日には、コスモスの摘み取りも出来ます。10月初旬から下旬が見頃です。（市観光協会HPより）

③東野へ

橋本駅北口から三ヶ木行きに乗車します。10分に1回程度の運行があります。32分で三ヶ木へ。三ヶ木から東野へはウィークデイのみの運行ですので、注意が必要です。しかも、便は極端に少なく、朝なら10:00がいいでしょう。三ヶ木から35分で東野に。

④東野から青根コスモス園へ

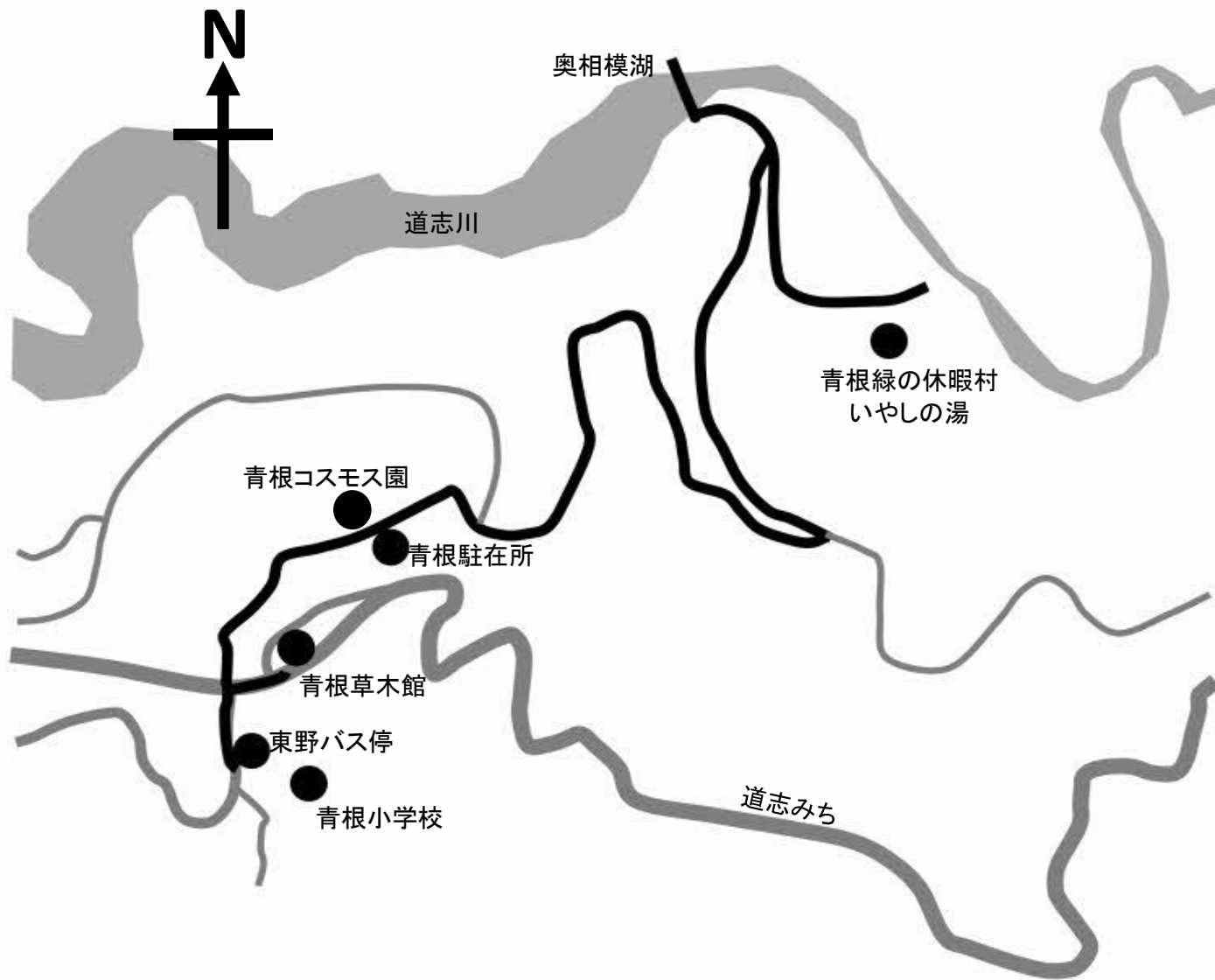
東野バス停からは道志みちを突っ切って、北方向右側に曲がりながら降りて行くと、青根駐在所の前がお待ちかねの青根コスモス園となります。山並みの中の平地に咲いたコスモスを愛でましょう。

⑤温泉でゆったり

コスモス園からさらに曲がりくねって進み右に折れて青根緑の休暇村いやしの湯に向かって坂道を降りて行きます。ここでさらにゆったりとした時間はいかがでしょうか？

⑥ほかに寄るところ

いやしの湯に降りた道を行かないでそのまま進むと「奥相模湖」に到着です。道志川のダムによってできた人造湖ですが。深い色を湛えてきれいです。また、帰りのバスにはたっぷり時間があるので、青根草木館に寄ってみるのもいいでしょう。青根草木館では木材のほかに食事、お茶、物産、木工体験など多様な楽しみ方ができます。（西本）



青根コスモス園



可憐なコスモス



青根緑の休暇村
河原

バス時刻表(ウイークデイのみ)

【行き】

橋本駅北口発 三ヶ木行き 9:00 9:12

三ヶ木発 東野行き 10:00

【帰り】

東野発 三ヶ木行き 16:05

三ヶ木発 橋本駅行き 16:50 17:00

私が選んだハイキングコース（道保川公園）

puti ぶらい OGU 散歩(ちょっと寄り道:道保川公園)

今回は、なんとなく横浜線沿線をぶらりと散歩していたのを、ちょっと寄り道、以前、良く歩いていたのに実際近くで忘れていた本当に地元の散歩コースを歩いてきました。

スタート地点は、毎度おなじみ上溝駅。わが家からは、歩いて20ぐらい。秋雨で天気はあまり良くなかったのですが、ちょうど雨もあがつて、雨の中休みのタイミングで思い切つて、折り畳み傘を持つて出かけました。

結果的には散歩していた二時間余り、途中で空が明るくなつて、晴れそうな天気の中、少し汗ばむほどの陽気の中、帽子を持つてくれば良かったと後悔しながら、おなじみのコースを歩きました。

帰りにはスー・パーに寄つて、今晩のお楽しみ、ビールとポテチを買つて気持ちよくわが家に帰つてきました。

上溝駅から北へ向かい最初の大きな通りを右に曲がります。

右手にまっすぐ見える建物は「かみみぞクリニックビル」。道路は左に大きく曲がっています。その道路を道なりに進んでいきます。



道なりに進んでいくと周りに見える住宅とは少し違う建物・ビルが見えてきました。なんだろうと思つて歩いていくと、左に「コスモスセンター」の看板が。特別養護老人ホームや高齢者支援センターがあり、上溝地区のお年寄りを支える拠点です。

「コスモスセンター」を過ぎて、実は以前この先のアパートにしばらく住んでいて。この辺はよく歩いたことを思い出しました。

アパートは経営者が変わったのか、名称が変わっていましたが、水色の外壁はそのままだ。とはいっても、その水色もやや色あせていました。

丸崎の交差点です。左前方には「丸崎ゴルフ練習場」が見えています。

実は、この交差点を右折し、丸崎児童館があり、その先に馬刺しのお店があつたはずだけど。残念ながらすでに無くなつていました。

交差点を越え左手に道保川公園が広がつてきました。

手前に公園への入口がありました。



公園の中は空気が違うようで外の空気よりひんやりと気持ち良い感じでした。

しばらく公園の中を散策です。初夏の頃には蛍が飛び交うほど道保川の水は清流です。



池もありました。



さて、道保川公園を後にして、また歩道に戻って歩いていきます。

交差点の名称は、道保川公園でした。

道なりに歩道を歩いていきます。左手には、道保川公園から続く横山丘陵がつながっています。



右手には住宅が広がっています。ほぼ、まっすぐに続く道を歩いていくと、上中丸という交差点があり、その交差点を左に曲がり、ずっと上り坂が続いているので、上へ上へと登っていきます。かなり長い坂道なので、ちょうど薄日

が差してきたので、汗ばんでしまいました。

ちょうど坂を上りきったところに「デイサービスセンター「ほつぷ」という施設がありました。目の前は広い道路、見ら富相武台船です。

そこを左折し、歩道を進んでいき今日の最終目的地、スーパー「ヤオコー」に到着です。

今回は今までよく歩いた散歩kō、約一時間半、八五百歩、約6.5kmの道のでした。これだけで、結構な運動となり、いい汗かきました。





挿絵：神奈川県若狭県能力開発院 佐藤優希

障がいのある人もない人も
みんなで楽しむ市民のまつり

ほかほかふれあい フェスタ2015

こんな方は来てみてください！

- ・いろいろな人と交流したい
- ・障がいについて知りたい
- ・ボランティアについて知りたい
- ・秋の1日楽しいことはないかな
- ・模擬店・バザーを楽しみたい

2015年10月17日(土) 10:00~15:30
あじさい会館とウェルネスさがみはら前広場

広場

- ・ヒップホップダンス
 - ・バンド演奏
 - ・阿波おどり
 - ・和太鼓演奏
 - ・障がい者カラオケコーナー
 - ・車いすダンス
 - ・よさこいソーラン
 - ・千アリーティング
 - ・ミニSL
 - ・バザー
 - ・模擬店
- 10:20~15:30

あじさい会館

- ・スタンパライ
 - ・体験コーナー
 - ・車いす
 - ・視覚障がい者スポーツ
 - ・フライングディスク
 - ・要約筆記
 - ・磁気ルーフ(補聴器)
 - ・録音
 - ・点字
 - ・拡大写本
 - ・折り紙
- 10:20~15:00

あじさい会館 ホール

- 開会セレモニー
10:00~10:20
- コーラス演奏
障がいのある方の詩に
曲を付けて発表
ハーモニカ演奏
みんなで歌おう
- 12:30~14:20

みんなおいでよ！ いっしょに楽しもう！

さがみはら健康フェスタ2015(ウェルネスさがみはら・けやき体育館にて)も同日開催

主催 ほかほかふれあいフェスタ2015実行委員会
NPO法人相模原市障害者福祉推進協議会
NPO法人相模原ボランティア協会
相模原市福祉団体
相模原市ボランティアグループ

共催 社会福祉法人
相模原市社会福祉協議会(あじさい会館運営管理者)

後援 相模原市
相模原市教育委員会
相模原市社会福祉事業団
協力 神奈川県若狭県能力開発院

連絡先

〒252-0236 相模原市中央区富士見 6-1-20
市立あじさい会館4階中央ボランティアセンター内
電話/FAX 042(759)7982 (相模原ボランティア協会)

編集後記

☆今年の気候の変化は何でしょう。何十年ぶりのオンパレードです。私たちが地球を苦しめているのだらうな。(西)

☆やつと秋がやってきました。でも、まだ残暑です。涼しい秋。旅をしたいと思います。(和子)

☆晩酌が美味しく飲めるのは、健康な証拠だと一人納得しているのです。(髭)

☆今年、台風の当たり年で、大きな洪水補外もありました。まるで4年前の津波被害を思わせるような自然の力の前には人間の力なんて本当に小さなものですね。



さがみはら ぼらんていあ情報誌 季刊

わくわく 2015 秋号 (第31号)

2015年9月27日発行

編集人 小倉義男
西本 敬
髭野 克己
山本 和子
高橋 功
勝部 幸三

イラスト 鹿野徹子

編集・発行・印刷；

特定非営利活動法人 相模原ボランティア協会

総合企画委員会内 **わくわく** 編集委員会

本誌に使用している用紙(表紙を除く)はイオングループから提供されたものです。

表紙の絵

障害者地域活動支援センター「ウディーショップきこり」の山本悠二さんの作品です。面白い色の展開です。「きこり」は木工作業を中心に木のハガキ(動物や花)を制作しています。また、毎年メンバーの絵をカレンダーにして好評を博しています。



さがみはら ぼらんていあ情報誌 **わくわく** 2015年秋号（第31号 9月27日発行）
発行：特定非営利活動法人 相模原ボランティア協会 総合企画委員会内**わくわく**編集委員会
〒252-0236 相模原市中央区富士見6-1-20 あじさい会館中央ボランティアセンター内
☎042-759-7982 URL <http://sagamiva.wordpress.com> e-mail: sagamiva@feel.ocn.ne.jp